

(170)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

平成 26 年 6 月 30 日

都道府県知事
~~(市長)~~

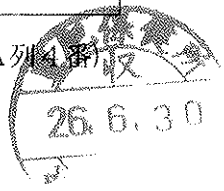
殿

提出者 大分県竹田市大字植木1895番地1
 住 所 株式会社 明治建設
 氏 名 代表取締役 佐々木 誠一
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号 0974-63-1733

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

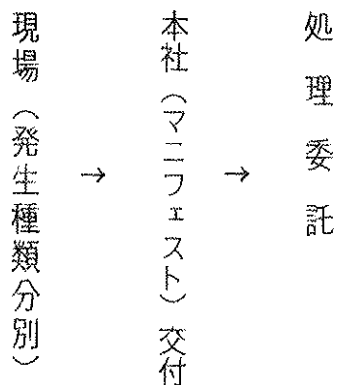
事業場の名称	株式会社 明治建設
事業場の所在地	大分県竹田市大字植木1895番地1
計画期間	平成26年 4月 1日~平成27年 3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	土木工事業
②事業の規模	¥301,534千円
③従業員数	12名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	廃棄物発生 → 運搬(自社) → 委託

(日本工業規格 A列4番)



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 25 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず*
	排出量	2099.41 t	49.6 t
	(これまでに実施した取組)		
中間再生資源化処理委託			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず*
	排出量	300.0 t	50.0 t
	(今後実施する予定の取組)		
中間再生資源化処理委託			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	がれき類 } 現場にて分別 木くず }
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	がれき類 } 現場にて分別それ以外のものを混入させない。 木くず }

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 25 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	全処理委託量	2099.41 t	49.6 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	全処理委託量	300.0 t	50.0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			